



# くりしま

《本園の教育目標》

- 元気がある ○自分のことは自分です
- 仲良く遊ぶ ○ものごとに興味・関心をもつ
- 思ったことを話し、人の話を聞く
- 体験や考えに感動する ○工夫して表現する

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

## 『 はらぺこ○○むし ～運動・食欲・読書…の秋～ 』

園長 矢田 泰久

台風16号の動きが心配ですがやっと秋らしく涼しくなってきました。2学期は暑さが残る中、1週間遅れのスタートとなりました。けれども、今は園舎・園庭では長かった休みも残暑も、そしてコロナウイルスまでも吹き飛ばすかのように子どもたちの元気で勢いのある声であふれています。保護者の皆様や地域関係者の皆様のご協力により順調に幼稚園運営がなされていますことに感謝申し上げます。未だ積極的な接触や交流には制限がありますが、自由遊びに正課に、運動会の練習に励んでいる姿はうれしい限りです。そして、いよいよ9月末で緊急事態宣言が解除されます。

### 【運動会練習】



<年中組 おゆうぎ、かけっこ、たいそう>



<年少組 おゆうぎ>



<年長組 ソーラン KIDS>

### 【敬老の日 はがき投函】



<おじいちゃん おばあちゃん お元気で! すてきな絵のプレゼントです>

9月28日「7/8/9月お誕生日会」を行いました。園では誕生児の成長を祝い、保護者の皆様とともに喜びを共有させていただきました。改めて健やかなご成長おめでとうございます。新しい齢、ますます背丈が伸び、知恵が付き、多くの方に愛される人へと成長しますことを願いますとともに、一緒に成長を担ってまいります。

## 【7/8/9月お誕生日会】



<ちゅうりっぷ組・たんぽぽ組（年少）>

<すみれ組（年中）>



<もも組（年長）>

<ひまわり組（年長）>

<うめ組（年中）>

<さくら組（年中）>

ただ今、子どもたちの幾人かが園庭にいる毛虫を捕まえ集めています。先日「虫いたよ」と園長に伝えてくれました。教えられた場所に行ってみますと、ぐるぐるすべり台のそばにある河津桜の葉に丸い穴があいていたり、葉が食い荒らされていたりしていました。調べてみるとモンクロシャチホコという蛾の幼虫でした。幸いこの毛虫には毒がなく一安心でした。けれども、一部の枝の葉は全部喰い散らかされ、下にはたくさんの糞が落ちていました。

一般に毛虫には毒があり嫌われます。触ると大変なチャドクガ、イラガ、アメリカシロヒトリなどには絶対に触らぬようにと指導しています。一方、毛がなく触っても害のない通称いもむしはまだ嫌われませんし、捕まえてくる子どももいます。緑色したいもむしを一般にはあおむしと呼ばれ、「モンシロチョウ」や「アゲハチョウ」はよく親しまれます。

子どもたちの好きな絵本に「はらぺこあおむし」があります。色遣いが艶やかでストーリーも希望に満ちたものであるからでしょう。小さなあおむしが大きくなって、最後は美しい蝶になるという物語は、子どもたちに「大きくなる」こと「成長する」ことへの希望や期待を与えてくれます。また、子どもたちの中には、成長につれて一層虫への好奇心がわき、幼虫の姿とは似ても似つかぬ蝶への変身に「なぜ」との疑問をもつようになります。

はらぺこあおむしは、おいしそうな食べものをたくさん食べて成長します。食べるものはりんごやなし、ケーキやキャンディーなど、どれも子どもたちが大好きなものばかりです。おいしいものを食べたいという願いが、いろいろな食べものの名前を覚えられます。豊かな色彩は心を生き生きさせ、りんごを一つ、なしを二つと読みながら数も覚えられます。さらに月曜、火曜…とページをめくるたびに食べものが増え、絵がにぎやかになっていくワクワク感を味わい、曜日も覚えられます。この秋、ご一緒にいろいろな絵本に親しんでください。

### 【お知らせ】

- 漆島理子先生の退職に伴い、年少組の主な保育補助者に今学期末までたんぽぽ組は松田由紀子先生、ちゅうりっぷ組は宮川智幸先生が担当します。
- 10月4日（月）より、うさぎワゴン帰りの運転を総務部高澤一成主事が行います。安全運転に努めます。また、この日より衣替え。帽子は紺色帽子で登園願います。
- 10月9日（土）に自由登園・園庭開放を追加し実施します。ぜひいらしてください。

